

Bbradio 2

Buddycom_Setup_Guide v1.0.3

株式会社サイエンスアーツ

● 製品情報



スペック

- 連続使用時間:20時間
- 連続待機時間:72時間
- 充電時間:3.5時間
- 防水 / 防塵: IPX5
- 重量:30g(本体+付属イヤホンマイク)
- 外部接続:3.5mmイヤホンジャック
- 対応プロファイル:HFP、HSP、A2DP、BLE、SPP
- 動作時環境温度:-20~60°C

電池残量と充電

電源ON時、電池残量をLEDで表示します。

青 = 100%

紫 = 50%

赤 = 30%以下

充電時のLED表示

赤 = 充電中

消灯 = 充電完了

※Bbradio2を保管する際は、LEDが青く表示されるまで充電をしてください。
電池残量が少ない状態で保管をしていると、バッテリーが膨張することがあります。

※5Vを超える充電器を使用しないでください。廉価製品の場合、5Vの充電器でも5Vを超える電圧が出力されることがありますので、ご注意ください。

リセット方法

以下の手順で、Bbradio2をリセットします。

Bbradio2の電源をオフにします。

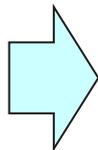
電源ボタンとボリューム(－)ボタンとPTTボタンを同時に3秒長押しします。

● Buddycomとの連携 - Androidの場合-

1. ペアリング

①Bbradio2が電源オフの状態から、電源ボタンを5秒長押しするとインジケータが赤／青に点滅します。**イヤホンを接続すると音でも判別可能です。**

②スマホのBluetoothをオンにし、「BRPTT-」から始まるBluetoothをタップしてください。



スマートフォンとペアリング
※スマートフォンにより、
画面が異なります。

2. Buddycomの設定

Buddycomの設定は必要ありません。
Bbradio2には通話方法が二つあります。

①PTTボタンを押下し、発信ができます。PTTボタンを押している間、通話ができます。



イヤホンを接続してください。

②電源ボタンを短く押下し、発信ができます。電源ボタンを押下して開始/終了操作ができます。



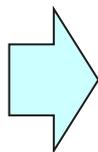
イヤホンを接続してください。

※電話受信時に電源ボタンを押すと応答します。
※電話応答中に電源ボタンを押すと切断します。

Buddycomとの連携 - iOSの場合 -

1. ペアリング

- ① Bbradio2が電源オフの状態から、電源ボタンを5秒長押しするとインジケータが赤／青に点滅します。**イヤホンを接続すると音でも判別可能です。**
- ② スマホのBluetoothをオンにし、「BRPTT-」から始まるBluetoothをタップしてください。



※2. 「Buddycomの設定」が完了すると、Bluetoothデバイスが二つ接続済みの状態になります。

2. Buddycomの設定

- ① Buddycomの設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
 - ② 連携中のデバイスに接続したBluetoothデバイス名が表示されます。
- ※表示されない場合は、自動連携を選択してください。



PTTボタンを押下し、発信ができます。PTTボタンを押している間、通話ができます。



イヤホンを接続してください。

- ※電話受信時に電源ボタンを押すと応答します。
- ※電話応答中に電源ボタンを押すと切断します。

● 電話応答

1. Bbradio2を使って電話に出る方法

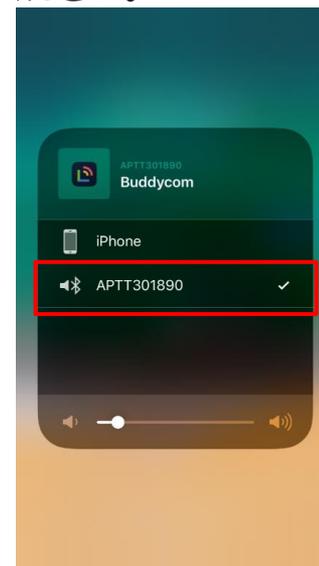
外線電話がかかってきた場合は電源(電話応答)ボタンを短く1度押してください。
電話を切る場合も電源(電話応答)ボタンを短く1度押してください
電話が終了すると自動的にBuddycomに復帰します。



2. スマートフォン本体で電話に出たとき(iPhoneの場合)

スマートフォン本体で電話を通話、受話した場合、

- ① 電話を切る直前にオーディオを押してBRPTTを選択してください。
- ② もしくは電話を終了した後に画面下から上にスワイプorロック画面にて下記中央の画面を出し右上のボタンを押してマイク入力をBRPTTに切替えてください。



● Bluetooth連携の注意

1.iOS,Android共通の注意事項

1) バッテリー残量の確認について

バッテリーの残量が少ないとLED点灯パターンが赤になります。充電してください。充電時間は3.5時間です。

2.iOSとの連携での注意事項

1) iOSのバージョンについて

iOS10には、Bluetoothに関して不具合があり、PTTボタンが連携しない、iPhone本体と本製品が接続できない等の事象を確認しております。iOS11での利用を推奨しております。

2) 電話との同時利用について

iOSのアクセシビリティ設定の通話オーディオルーターティングを「Bluetoothヘッドセット」に変更してください。iOSの仕様上、本製品使用中にiPhone耳元のスピーカーに切り替えて電話してしまうと、電話後、Buddycomの音声出力が本製品ではなくiPhoneに切り替わってしまい出力できないことを確認しております。そのため、本製品で電話をお願いします。本製品から音声が出力されない場合は、本製品を再起動(電源をオンオフしてください)することで、本製品から音声を出力できるようになります。

● うまく動作しない場合の確認事項

1.本製品のPTTボタンが反応しない、音が出力されない場合

①Wi-Fiの確認

Wi-Fiがオンになっていると、たとえ接続していなくてもBluetoothに干渉する可能性があります。Wi-Fiをオフにしてください。

②場所の確認

特定の場所で発生する場合、その場所の機器が何らかの影響をスマートフォンと本製品に与えている可能性があります。特定の場所で発生していないか確認をお願いいたします。

③ペアリングの確認

スマートフォンとマイクをペアリングできているか確認してください。通話とPTTボタンの連携の両方が完了している場合は、iOSのBluetooth設定では、本製品の名前が2つ表示され、どちらも接続済みとなります。
※Androidの接続済み表示は1つです。

● うまく動作しない場合の確認事項

1. (続き)本製品のPTTボタンが反応しない、音が出力されない場合

④Buddycomの設定の確認

Buddycomの設定で、「デバイスへの接続」を押してください。iOSの場合、「自動連携」を押して**本製品のPTTボタンを押してください**。接続するときは、時間がかかる場合があります。2019年7月のアプリアップデートにより接続速度向上しております。本製品を交換したときは、再度「デバイスへの接続」への接続を押す必要があります。



Androidの場合



iOSの場合



⑤iOSの音声出力設定の確認

iOSの音声出力設定が本製品になっていない可能性があります。

音声出力を本製品に切り替えてください。手順の詳細は、Appleの「iPhone、iPad、iPod touch で音声出力を切り替える」ページをご確認ください。

● うまく動作しない場合の確認事項

1. (続き)本製品のPTTボタンが反応しない、音が出力されない場合

⑥原因が分からない場合

a.本製品の電源の再起動

電源を再起動して接続をお試してください。

b.Buddycomの再起動

Buddycomを再起動して接続をお試してください。

c.ペアリングとBuddycomの再設定

スマートフォンのペアリング設定から、本製品を削除して、再度ペアリングから行ってください。

2.本製品で音量の上げ下げができない場合

iOSは仕様上、通話中またはアプリをフォアグラウンドにしているときのみ、音量の上げ下げができます。そのため、音声を大きくしたい場合には、iPhone本体の音量ボタンを押すか、または、Buddycomアプリをフォアグラウンドにしなが、本製品の音量ボタンを長押ししてください。

3. バッテリー消費が多い場合

①スマートフォンの画面表示

スマートフォンは画面表示でバッテリーを大きく消費します。画面の明るさをできるだけ小さくしてください

②Wi-Fiのオン、オフ

Wi-Fiをオンにしていると、バッテリー消費が大きくなります。Wi-Fiはオフにしてください。

iOS11では、画面下からスワイプして表示するコントロールセンターでは、Wi-Fiを完全にオフにできないため、iOSの設定からオフにしてください。

● iOS12.4仕様変更対応

iOS版のBuddycom Version 1.2.1において、iOS12.4でBuddycomアプリがバックグラウンド状態のときに、アクセサリ発信できるように対応しました。

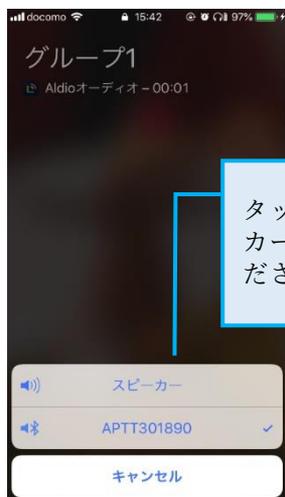
以下、iOS12.4でVersion1.2.1へアップデートした場合の動作の変更点です。
(iOS12.3以前のバージョンの場合は、これまでの動作との差異はありません。)

1. Bluetoothアクセサリの発話/終話のボタン動作時間

Bluetoothアクセサリの発話/終話のボタンを押してから、発話開始/発話終了までに数十ミリ秒時間がかかります。**※Buddycomバージョン2.0.4にてアクセサリのボタン操作時の動作時間を短縮しました。**

2. Buddycom発信開始時の電話画面の表示

アクセサリや、iPhoneのコントロールパネルに表示されているBuddycomアプリの再生停止ボタンからの発信を行ったときに、次のような電話の画面が表示されます。



<音声出力先の切り替え画面>

タップすると、音声の出力先が「スピーカー」に切り替わりますので、ご注意ください。

※この画面は表示されない場合もあります。



<通話中の画面>

BuddycomをタップするとBuddycomアプリ画面に遷移します。

タップするとBuddycomの通話を終了します。

● iOS12.4仕様変更対応

3.電話アプリの着信履歴表示

電話アプリの着信履歴に、下記の例のようにBuddycomの発信履歴が追加されます。



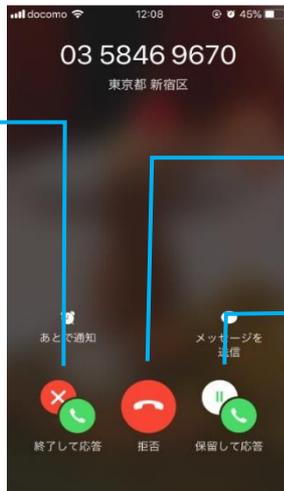
※追加されるのは、アクセサリからの発話だけで、画面ボタンからの発話は履歴に追加されません。

4.アクセサリから発話している時の電話の着信

アクセサリからの発話中に電話を着信すると、割り込み通話画面になります。

「終了して応答」をタップすると、iPhone端末の「通話オーディオルーティング」の設定によって、音声の出力先が変更され、電話に応答します。このとき、Buddycomアプリの通話は切断されます。自動にした場合、アクセサリから音が出なくなってしまうので、**Bluetoothヘッドセットを推奨します。**

設定値	音声の出力先
自動	iPhone
Bluetoothヘッドセット	Bluetoothヘッドセット
スピーカー	スピーカー(iPhone)



<割り込み通話画面>

「拒否」をタップすると、電話の応答を拒否して、Buddycomの通話を継続します。

「保留して応答」をタップすると、音声の出力先はアクセサリのまま、電話に応答します。このとき、Buddycomアプリの通話は切断されます。

※電話発信中の割り込み通話と音声出力先の変更動作は、これまでと同じ動作です。